

## ネイティブボバイントロンビン

Cat. No. NATE-0698

Lot. No. (See product label)

## はじめに

『明 トロンビンは、ヒトではF2遺伝子によってコードされるセリンプロテアーゼです。プロトロ

ンビン(凝固因子II)は、凝固カスケードにおいてプロテオリティックに切断されてトロンビンを形成し、最終的には出血の減少をもたらします。トロンビンは、可溶性フィブリノーゲンを不溶性のフィブリンの繊維に□換するセリンプロテアーゼとして作用し、さらに多くの凝固

関連反□を触媒します。

*用途* トロンビンは、アフィニティタグを除去するためのアクセス可能なトロンビン認識部位を含む

再組換え融合タンパク質の部位特異的切断に使用されます。トロンビンは、バイオフィジカルおよび構造的特性評価のためのアデノシン受容体ペプチドの生合成のための発現および精製シ

ステムを評価する研究に使用されました。

*別名* トロンビン; 9002-04-4; EC 3.4.21.5; フィブリノゲナーゼ; トロンバース; トロンボフォー

ト;トピカル;トロンビン-C;トロポスタチン;活性化血液凝固因子II;血液凝固因子IIa;因子

## 製品情報

**種** ウシの

**由来** 牛血漿

*形態* タイプⅠ、塩化ナトリウムシトレートバッファーから凍結乾燥、pH 6.5; タイプⅡ、緩衝水溶

液、0.05 Mリン酸バッファー中、pH 7.0

**EC**番号 EC 3.4.21.5

*CAS*登□番号 9002-04-4

活性 600-2,000 NIH単位/mgタンパク質(ビウレット)または > 2,000 NIH単位/mgタンパク質

(E1%/280 = 19.5); > 125 NIH単位/mgタンパク質(ビウレット)

**代謝□路** 血管壁における細胞表面相互作用、特定の生物に特有のバイオシステム; クラス **A/1**(ロドプ

シン[]受容体)、特定の生物に特有のバイオシステム;共通[]路、特定の生物に特有のバイオシ

ステム

機能 カルシウムイオン結合; フィブリノーゲン結合; タンパク質結合